

はばたき

題字揮毫・林 眞晟

2025年
04月号

vol.573

発行責任者 磯崎節男
編集 小竹祐二

基本理念 障害者の自助自立を支援する。
経営理念 社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する。

発行：社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会 八千代市米本 2429-10 TEL 047-488-8813 FAX 047-488-8384
印刷：障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター

一九七七年十二月日第三種郵便物認可
二〇二五年四月十六日発行（毎月十八日発行）一・二・三・五・六・七の日発行
SSKP通巻八六七〇号



〈要約筆記ってなに？ 要約筆記体験講習〉 3月17日(月)に開催しました

「要約筆記」とは話された内容を文字にして伝える方法です。人生の途中から聞こえなくなったり、聞こえにくくなったりすると手話はわかりませんので「要約筆記」の支援が求められます。

「要約筆記」の三原則は ……

【① 速く】 【② 正しく】 【③ 読みやすく】 です。

とは言っても「話すスピード」は「書くスピード」より数倍速いため、話を聞き分けて上手に要点をまとめて伝えます。

今月の主な記事

就労継続支援B型・生活介護、はばたき職業センター…………… 2面
同行援護事業（ガイドヘルパー）きらめき支援センター…………… 3面
福祉あらカルト情報、法人伝言板、福祉会実績報告、今月の動きなど…… 4面

1

音声訳・点訳有り 詳細は福祉会まで

official web site [はばたき職業センター](http://hukushikai.com) 検索
http://hukushikai.com

あなたの働きたい! 交流したい! 自立したい! をカタチにします

見学・体験
はばたき職業センター
随時受付中

「働きたい!」に応えます。

開所以来、印刷・園芸作業を中心に市内企業・公共団体・自治会など多くのお客様からご発注いただいています。最近では封入・組立などの受注作業も増えて、「働きたい!」に応えます。

「交流したい!」を実現します。

利用者同志の仲間関係はもちろん、園芸販売活動や印刷物・受注製品の納品など多くの場面でお客様や地域社会と積極的に関わりを持つことにより、「交流したい!」を実現します。

「自立したい!」が見えてきます。

日々の通所、作業準備・片付け、作業日誌の記入、挨拶、報告等、作業を通して生活能力を高める要素が盛り沢山。個々人のペースを尊重した「自立したい!」が見えてきます。



▲園芸科) 販売活動

具体的には印刷作業・園芸作業・受注生産作業を中心に、5つの科に分かれて活動をしています。

○就労継続支援B型

福祉的就労の場を提供

はばたき職業センターでは、「働く」ことを通して障害者の社会参加と働く権利の向上を目的に、就労支援・社会参加促進に取り組んでいます。施設内での生産活動を通して、自分なりに働く形を探す「就労継続支援B型事業」、自宅から出て日中活動・社会参加の取り組みを目指す「生活介護事業」を軸に、障害者への日中支援を展開しています。



▲受注生産科) ひも通し作業

◇園芸科: 大規模敷地や施設内の除草作業を中心に取り組んでいます。

◇除草科: 大規模敷地や施設内の除草作業を中心に取り組んでいます。

◇印刷科: オフセット機での印刷・検品・製本等加工作業を担当。版下料から引き継いだ案件を実際に紙に印刷・加工していく中で、本格的なものづくりを経験することができます。

◇園芸科: 草花や野菜の育成・販売、宅地の除草作業などを担当。種や小さな苗から丁寧に育てたものが目の前で販売されていく工程に充実感を得ることができ。販売活動では多くのお客様と接するため、コミュニケーション能力向上が期待できます。

◇版下科: 印刷部門の編集作業を担当します。パソコンを使った編集作業を中心に校正作業(誤字脱字・レイアウトの確認)なども行います。車イス常用の方が多く所属しています。

◇受注生産科: 地域新聞折込・巾着ひも通し・ラベル貼り・組立作業・検品作業を中心に担当。「毎日通つ習慣をつける」と目標設定をして取り組んでいる方もいます。座位作業が中心。フットローアー環境のため、職員の見守りが厚い支援体制となっています。

◇生活介護: 日常生活上の支援や創作活動・生産活動の機会を確保・提供することで、日中活動の充実・生産能力向上のために必要な支援を行い、社会性・協調性・自主性の向上に努めます。また施設内活動と共に、ドライブ・公園散策・お花見・買い物・社会見学など、季節や天候に合わせた外出の機会を提供します。

◇生活支援: 通所時の支援、施設以外での生活や福祉サービス等の利用など様々な生活支援を実施。相談支援事業所等関係機関とも連携をとり対応しています。

◇送迎サービス: 自力通所が困難な方を対象に実施。送迎可能範囲等詳細はお問合せ下さい。

◇栄養管理: 昼食提供

◇健康管理: 健康診断を年2回実施。

○生活支援

作業や創作活動以外にも、様々な支援を展開しています。

生活介護・レクリエーション



○生活介護事業

自宅から出て活動の場を提供

相談・見学・体験実習はこちらへ
障害福祉サービス事業所
はばたき職業センター
047-488-8813
担当: みやもり



外出したい! 外出先で視覚的な情報の支援を受けたい! “ガイドヘルパー”を利用してみませんか……

同行援護サービスのことは
こちらへ



きらめき支援センター
☎ 047-485-1245

「同行援護」サービスとは……

- ① 移動時およびそれに伴う外出先において必要な視覚的情報の支援を行います。(代筆・代読を含む)
- ② 移動時およびそれに伴う外出先において必要な移動の支援を行います。

○ **ガイドヘルパーを募集しています**
きらめき支援センターでは、ガイドヘルパーを募集しています。ガイドヘルパーになるには、「同行援護従事者養成研修」を修了した者となります。また、これから「同行援護従事者養成研修」を受講し、視覚障害者の移動などの支援を考えている方は、是非ご相談ください。

○ **ガイドヘルパーを利用するには**
「受給者証」が必要になります。あらかじめ月の内、どのような用事があり、必要な時間数を考えていくことよと思えます。受給者証の手続き、発行等については八千代市障害者支援課が窓口になります。受給者証が発行され次第、事業所との契約を行い、サービスが提供されます。

きらめき支援センターでは、視覚障害者の移動など、外出の支援を行っています。通院や買い物、サークル活動への参加など視覚障害により、移動(外出)に著しい困難を有する障害者に対して自宅から目的地までガイドヘルパーが同行し、移動の支援を行います。また外出先において代筆や代読などが必要な場合も支援を行い、必要な情報も提供しています。



情報ボックス

令和6年度このコーナーでは『わたしの暮らし』と題し、視覚障害者にスポーツをあて、私たちが知っているようで、知らないこと、またハプニングや心温まる出来事、何気ない言葉や行動で傷ついたことなど、日常生活の中でおきた様々な出来事をご寄稿いただきました。1年間、ご寄稿いただきありがとうございました。
令和7年度から『情報ボックス』と題し、制度など変更があったこと、手続き上変わったこと、街の中のちよっとしたこと、困ることなどを掲載していきます。

この掲載によって少しでも不便をなくし、また街全体に理解が広まり、誰もが安心して暮らせるような「街」になるようお願いを込めています。どうぞよろしくお願いいたします。



手話にふれてみよう!

デフリンピックを 応援しよう

開催まで(4/15現在)
215日

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。デフ(Deaf)とは、英語で「耳が聞こえない」という意味です。

デフリンピックは国際的な「聞こえない人・聞こえない人のためのオリンピック」です。東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会で、日本ではじめての開催になります。聞こえない人・聞こえない人がスタートの音や審判の声などの合図を目で見分けるようにする以外は、基本的にはオリンピックと同じルールで行われます。

これからこの紙面を通して、デフリンピックに関する様々なことを皆さんにお伝えしていきます。デフリンピックを知って、みんなで応援していきましょう!!

〈他の障害者国際スポーツ大会との比較〉

| 国際スポーツ大会 | 参加者 | 特徴 |
|------------------|-------------------------|---|
| デフリンピック | 聞こえない人 聞こえない人 | ・初開催 1924 年フランス ・当事者自身が運営 |
| パラリンピック | 身体障害者 視覚障害者 知的障害者 | ・初開催 1948 年イギリス ・障害の程度により クラスを分けて競う |
| スペシャル オリンピックス | 知的障害者 | ・1968 年アメリカで設立 ・すべてのアスリート をたえ全員を表彰 |

福祉 あら カルト情報

★『八千代きらら』開催のお知らせ (オストメイト懇談会)

今回は、(有)十仁ホームヘルス様を招き、「日常のストーマケア」と題して、皮膚トラブルやヘルニア、貼りつきと乾燥について原因と対策などの講演を行います。また講演後、日頃の悩みや不安などを話し合いたいと思います。ご家族の方の参加も大歓迎です。皆様の参加をお待ちしております。

日時 5月10日(土) 13時半～15時
場所 市福祉センター4階 研修室
締切 5月2日(金)まで
その他 飲み物等各自でご用意ください。

★『筆談会』開催のお知らせ!

要約筆記支援などに関心がある方、また支援方法を学びたい方、はじめての方でも大歓迎です! 聞こえづらくなってきた人、中途失聴の人の参加もお待ちしております。皆で楽しい時間を過ごしましょう。

日時 5月26日(月) 13時半～
場所 市福祉センター4階 研修室

★【手話奉仕員養成講座・後期】開講

令和6年度からの継続事業である同講座が5月9日(金)から全27回の予定で始まります。受講生は14名、手話奉仕員目指して頑張ってください。

※後期講座(継続講座)であり、受講生の募集はありません。

★『千葉県盲ろう者向け通訳・介助員養成研修会』開催のお知らせ

盲ろう者の自立と社会参加を図るため、通訳・介助に関する基本的な知識や技術を有する方を育成することを目的に開催します。

期間 9月7日～12月14日の日曜日 全12日間
場所 千葉県社会福祉センター
定員 20名
受講料 5,000円(テキスト代金)

募集 6月2日(月)～30日(月)
問合せ 千葉県盲ろう者支援センター
TEL&FAX 043-310-3008
(詳細は同センターホームページで確認)

★『青い鳥郵便葉書』無償配布

重度の身体障害者および重度の知的障害者で、希望される方に青い鳥郵便葉書が無償で配布されます。

対象者 身体障害者手帳1級または2級の方、療育手帳Aまたは1度もしくは2度の表記がある方
期間 4月1日～6月2日まで
配布 一人につき、1種類を20枚
問合せ 日本郵便(株)フリーダイヤル

0120-233-2686
携帯電話から
0570-046666

本紙の問合せ・情報提供・行事申込は、身障福祉会・きらめき支援センター
TEL 485-1245
FAX 485-1329 まで

法人伝言板

【退職職員】

阿部裕一
昭和60年3月に、はばたき職業センター事務員として入職し、同センター施設長・法人事務局長等を歴任され、40年間法人に尽力いただきましたが、令和7年3月31日で退職となりました。
永きに亘りご尽力ありがとうございました。

【退職】

鈴木礼子
令和2年7月に、きらめき支援センター非常勤職員として勤務していましたが、令和7年3月末日をもって契約解除となりました。
永きに亘りありがとうございました。

【新任職員】

宮田幸恵
令和7年4月1日よりきらめき支援センター地域福祉推進員として入職しました。これからよろしくお願いたします。

今月の行事

《4月》

19日 ユアエルム園芸販売(25日まで) 輝く未来会

24日 書道講座

25日 笑顔のつどい

28日 事業間連絡会議

30日 就労支援事業会議

自立支援協議会くらし分科会

《5月》

9日 手話奉仕員養成講座後期・開講

10日 県スポーツ大会代表者会議

12日 さくら会懇談会(オストミー)

18日 地域生活支援はばたき編集会議

18日 県スポーツ大会(水泳競技)

集後

春は出会いと別れ、そして新たなスタートの季節でもあります……この4月きらめき支援センターに職員として1名が入職されました。新しい環境の基で緊張と不安があると思いますが、今後の活躍を期待しています。一方、経験豊かな職員の退職もありましたが法人として成長する時期でもあると考えます。

つぼみをつけ、花が咲き、花は散りますが木は成長し、枝を伸ばし、来年はさらに大きく成長します。市内の法人として成長し続けていきたいと思えます。(こたけ)

福祉会実績報告

- 福祉有償運送事業 4件
- ガイドヘルパー 派遣事業 181件
- 車イス貸出事業 6件
- 手話通訳者等派遣事業 (手話64件・要約6件) 70件
- 施設見学・実習者受入 2人



この紙ははばたき職業センターで印刷しております
印刷・製本のご用命はぜひ『はばたき職業センター』まで!!